

栽培情報 4月号① ～赤かび病防除について～

令和6年4月11日
JAみづま
久留米普及指導センター

暖冬のため、麦の生育は昨年と同様に平年より早く進み、出穂期も昨年並みに早くなりました。そのため、成熟期も昨年並みに早くなることが予想されます。出穂状況は、ほ場条件や中間管理作業等の違いにより異なるため、圃場をよく観察し生育に応じた適期作業をお願いします。

○赤かび病防除

(防除時期)

- ・小麦、裸麦：開花期（出穂期後 7～10 日）
- ・大麦：葇荑抽出期（出穂期後 12～14 日）

○出穂期と防除時期の目安

品種	播種期	出穂期	防除時期 (目安)	※参考 出穂期(平年)
イチバンボシ (裸麦)	11月中旬	3/22頃	3/29～4/1	4/2
	11月下旬	3/26頃	4/2～5	
シロガネコムギ (小麦)	11月中旬	3/28頃	4/4～7	4/8
	11月下旬	4/1頃	4/8～11	
はるしずく (大麦)	11月下旬	3/28頃	4/9～11	4/10
	12月上旬	4/2頃	4/14～16	

※防除時期が過ぎた圃場で、まだ防除を実施できていない場合は早急に防除を行いましょう。

○使用農薬（赤かび病防除）

品種	防除 時期	農薬名	希釈倍率	散布量 (10aあたり)	使用時期	使用回数
シロガネ コムギ (小麦)	1回目	トップゾンM水和剤	1,500倍	100～150L	収穫前14日	2回以内
		トップゾンMゾル	1,500倍	100～150L		
	2回目	トップゾンM粉剤DL	-	4kg		
はるしずく (大麦)	1回目	トップゾンM水和剤	1,500倍	100～150L	収穫前30日	1回
		トップゾンMゾル	1,500倍	100～150L	収穫前14日	
		トップゾンM粉剤DL	-	4kg	収穫前14日	
イチバン ボシ (裸麦)	2回目	シバキアゾフル	2,000倍	100～150L	収穫前14日	2回以内

※イチバンボシ（赤かび病抵抗性が弱い品種）は2回目の防除も必ず行う。

その他品種も開花期以降に降雨が多い場合は2回防除を行う。

- 農薬の散布にあたっては、近隣にある他作物、住居などに注意しましょう。
- シートベルトやヘルメットを着用し、農業機械の転落・転倒対策を徹底しましょう。